

## 1準備作業（アドインの配置）

アドインフォルダに「SQLExcel.xlam」を配置

こちらに配置することにより、個別ユーザのみで利用可能となります。

C:\Users\ユーザフォルダ（該当ユーザ名）\AppData\Roaming\Microsoft\AddIns

EXCELファイルを開く（EXCELならば、何でも良い）

※サンプルのEXCELブック「Sample.xlsx」が「SQLExcelの使い方について」フォルダに有りますので、こちらで初期設定してみてください。

EXCEL-「ファイル」-「オプション」-「トラストセンター」-「トラストセンターの設定(T)」



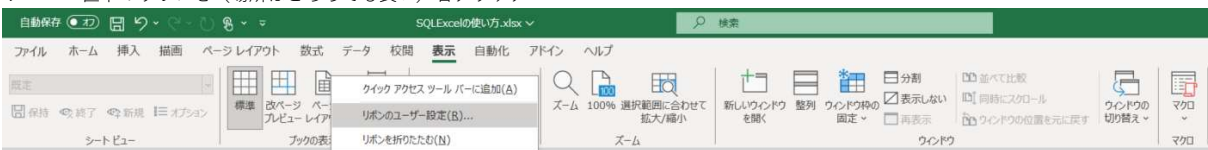
信頼できる場所の追加



メニューに「開発」タブを表示



メニュー直下のリボンを（場所はどちらでも良い）右クリック



メインタブの「開発」をチェックして、「OK」押下



## 1準備作業（アドインの配置）

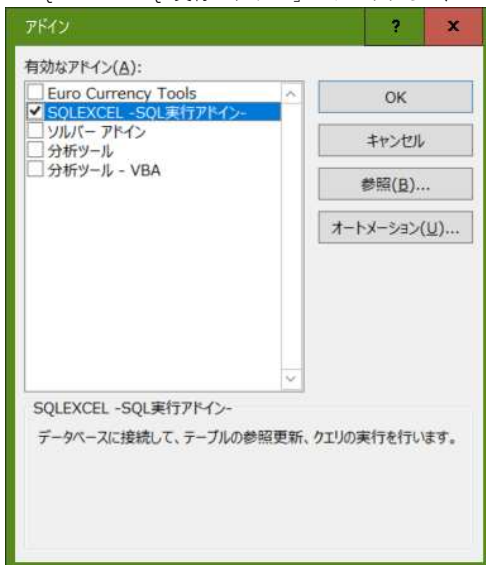


「アドイン」タブをクリック

「開発」タブから「EXCELアドイン」を選択



「SQLXCEL -SQL実行アドイン-」にチェックして、「OK」



※チェックで有効、チェックを外せば無効

表示された「アドイン」をクリックして以下の様に表示されれば対応完了です。



以上、アドインの設定完了です。